

令和3年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会「オンデマンド配信」

開催要領

■日程について

開催期間：令和4年1月21日（金）～2月6日（日）

質疑応答締切：【質疑締切】 2月6日（日） 【回答締切】 2月14日（月）

※質疑と回答の締切りは、目安です。

可能な範囲で随時、参加者・講演者間での活発な質疑応答を行ってください。

■オンデマンド配信について 【1月21日（金）～2月6日（日）】

参加登録をされた参加者は、本年次大会のオンデマンド配信期間中に以下のことが行えます。

- ①講演要旨（PDF）のオンライン上での閲覧およびファイルのダウンロード。
- ②講演動画の閲覧。
- ③コメント機能を利用した質疑応答。

※講演要旨（PDF）、質疑応答は、開催期間後も閲覧は可能です。

講演要旨（PDF）の一部と講演動画は、会期後削除いたしますので閲覧できなくなります。

※講演動画の撮影、コピー、データのダウンロード等は禁止です。

※質疑応答は、コメント機能を利用して行います。

参加者から講演者への質問と講演者から質問者への回答が可能です。

質問者以外の方も質問や回答が閲覧いただけます。

尚、ご回答の有無については、講演者の皆様に一任とさせていただきます。

「講演要旨・講演動画閲覧・検索システム」の操作手順について

本年次大会のオンデマンド配信には、「Confit」を使用します。

Step 01. 必要情報をメールにて送信（事務局 → 参加者） 【1月14日（金）】

1月10日（月）までに参加登録を行った参加者の方に参加登録の際に入力いただいたメールアドレスに必要情報を送信します。

- 「Confit」TOP ページへのアイコン設置のお知らせ
- ログイン情報（「ログインID」と「パスワード」）

※講演者からのご要望などにより、講演要旨（PDF）の掲載は会期初日1月21日（金）からに変更になりました。

▶開催期間 【1月21日（金）～2月6日（日）】

Step 02. 「Confit」へのログイン、閲覧・質疑応答

(1) 本年次大会ホームページに設置のアイコンより「Confit」TOP ページにアクセスしてログインしてください。

メールにて送信されたログイン情報でログインすることができます。

※ログイン前にセキュリティのために[\[パスワードを忘れた方はこちら\]](#)より

「個別のパスワード」に変更されることを推奨いたします。



(2) ログイン後の TOP ページで「プログラム > セッション一覧」を選択してください。



▶ 「セッション一覧 > 学会・企画」：以下のインデックスから講演を選択できます。

セッション一覧	
▶ 学会・企画	▶ プログラム別
▶ 講演検索	
日本産業動物獣医学会	
シンポジウム	> 教育講演 >
獣医学術奨励賞	> 獣医学術功労賞 >
獣医学術学会賞	> 地区学会長賞受賞講演 >
日本小動物獣医学会	
シンポジウム	> 獣医学術奨励賞 >
獣医学術功労賞	> 獣医学術学会賞 >
地区学会長賞受賞講演	>
日本獣医公衆衛生学会	
シンポジウム	> 獣医学術奨励賞 >
獣医学術功労賞	> 獣医学術学会賞 >
地区学会長賞受賞講演	>
(公社) 日本獣医学会	
シンポジウム	>
(公社) 日本獣医師会、(公社) 日本医師会、厚生労働省	
シンポジウム	>
(公社) 日本獣医師会	
シンポジウム	> 農場管理専門獣医師等認定・活動支援事業研修会 >
(公社) 日本獣医師会、全国大学獣医学関係代表者協議会	
シンポジウム	>

▶ 「セッション一覧 > プログラム別」：以下のインデックスから講演を選択できます。

セッション一覧	
▶ 学会・企画	▶ プログラム別
招待講演（シンポジウム）	>
招待講演（教育講演）	>
令和2年度日本獣医師会獣医学術賞（獣医学術奨励賞、獣医学術功労賞）	>
令和3年度日本獣医師会獣医学術賞（獣医学術奨励賞、獣医学術功労賞）	>
令和3年度日本獣医師会獣医学術賞（獣医学術学会賞）※2/2以降掲載予定	>
地区学会長賞受賞講演	>

▶ 「講演検索」：

- ▷ 検索対象 セッション > ①セッション名, ②所属, ③学会・企画など
- ▷ 検索対象 講演 > ①タイトル, ②発表者, ③所属, ④演題番号, ⑤学会・企画など

▶ 「PDFダウンロード」：

講演要旨（PDF）は、左下の「PDFダウンロード」をクリックすることで閲覧およびダウンロードすることができます。



▶ その他：

印刷	閲覧中の演題（要旨）の画面を印刷することができます。
いいね！	内容が良いと思った講演を評価することができます。
コメント機能	参加者から演者の方への質疑、演者の方からの回答が行えます。

(3) 「コメント機能」を利用して質疑応答を行ってください。

①コメントしたい演題（要旨）をプログラムから探します。

②「コメント」ボタンを押すと投稿されたコメントと入力画面が現れます。

③コメント欄の1行目は、【質問】，【回答】，【共同研究者コメント】，【要旨訂正】などを表記し，第三者からも発言趣旨がわかるようにします。

④2行目から質問や回答の内容を入力します。

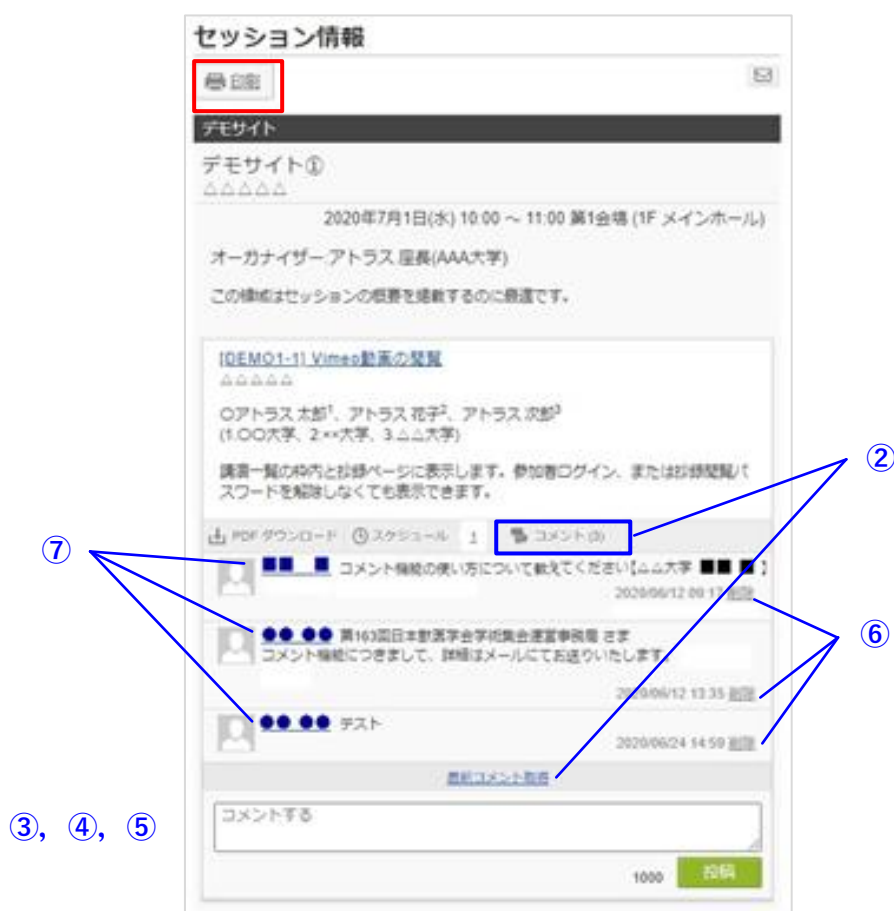
挨拶や自己紹介は不要です。簡潔にわかりやすく表現してください。合計1,000字以内で入力し、「投稿」ボタンを押します。コメントが正しく表示されることを確認してください。

⑤字数が足りなければ連続して入力できますが，節度を持った利用をお願いします。

⑥自身のコメントは削除できますが，すでに他のコメントが付いている場合には，相互のつながりがわからなくなるため，削除はせずに，発言の訂正もしくは取消しの旨を新たにコメントしてください。

※質疑応答の締切りは，【質疑締切】 2月6日（日），【回答締切】 2月14日（月）です。質疑と回答の締切りは，目安です。可能な範囲で随時，参加者・講演者間での活発な質疑応答を行ってください。

※質疑に対するご回答の有無については，講演者の皆様に一任とさせていただきます。



▶開催期間 【1月21日（金）～2月6日（日）】

参加者からの質疑への回答をお願いいたします。

※参加者より質疑の投稿がされると参加登録時に登録したメールアドレスに通知されます。

※質疑応答の締切りは、【質疑締切】2月6日（日）、【回答締切】2月14日（月）です。

質疑と回答の締切りは、目安です。可能な範囲で随時、参加者・講演者間での活発な質疑応答を行ってください。

※質疑に対するご回答の有無については、講演者の皆様に一任とさせていただきます。

すべての質問への回答が義務付けられているわけではありません。

知的財産権などにも十分配慮しながら回答をお願いいたします。